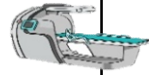





2026年度 院内研修計画表

横浜鶴ヶ峰病院

研修名	ねらい	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当者
疾患・治療 看護 褥瘡	疾患・治療を理解し、看護のポイントを掴む。多職種連携			褥瘡予防 栄養編	褥瘡 ポジショニング					褥瘡 ポジショニング	当院のLap 療法 (阿部医師)			各科医師 教育委員 褥瘡委員
専門性の 強化	各部署の機能・専門性を理解し学びあう。新薬などの知識向上を図る。	・診療報酬改定について ・薬剤について	第3火曜 17:30~	サイバー セキュリティ (全職員)	排尿自立 (関係部署)	放射線の 安全について (全職員)		医療ガス (関係部署)		排尿自立 (関係部署)	放射線の 安全 (全職員)		薬剤科 放射線科 医事課	
医療安全 リスクマネジ メント	医療人として医療安全を理解し管理対策がとれる				「身体拘束 最小化」 勉強会 (全職員)				医療安全に ついて (全職員)			「身体拘束 最小化」 勉強会 (全職員)	 ・医療安全 対策委員 ・身体拘束 最小化委員会	
感染防止 対策	感染防止対策を理解し技術を習得する						感染対策に ついて (全職員)			BCP			感染対策に ついて (全職員)	感染防止 対策委員
看護補助者との 協働	看護師・看護補助者・クラークとの協働を学ぶ			・看護補助者の更なる活用S-Q視聴 (看護師・看護補助者・クラーク) ・看護補助者向け研修(ピックアップ)										齋藤
看護師の教育 (加算含む)	・人権尊重、尊厳を考えた「身体拘束最小化」の取り組み ・人材育成を考えた教育			SQ研修 (教育委員会)	「身体拘束 最小化」勉強会GW (看護師・補助者)				人材育成に 関する 講演会 (リエゾン ナース)		教育 講演会	「身体拘束 最小化」 GW	教育委員会 身体拘束 最小化	
看護補助者	基礎知識・技術を習得し質の向上を図る		補助者リクエスト研修 (介福)	←移乗		医療院合同 研修	医療院合同 研修			補助者リクエスト研修 (介福)		医療院合同 研修	補助者リクエスト研修 (介福)	看護補助委員会・ 介護福祉士
災害対策	有事の対応がスムーズに行える			避難訓練					避難訓練		BCP机上、実施・訓練 振り返り			防災管理者・ 医療院
ME機器	医療機器の使用法を習得する		AED				リクエスト 研修					人工 呼吸器		ME

必要時随時研修追加、施行あり・準備などにより日程変更となる場合あり。

2026年 4月 看護部作成(院内共有・看護部内)